

今や、教材は「買う時代」から「製作する時代」になりつつあります。私がそう感じているのは、大学の研究室に「レーザーカッター」と「3Dプリンター」があるからです。レーザーカッターのほうは使い始めて半年以上たつので、これまでに数十種類の教材を開発しました。自分でもレーザーカッターが欲しくなり、昨年中古のものを購入、山荘の居室に設置してあります。

3Dプリンターのほうは、つい最近使い始めたので、私はまだ教材らしい教材は作れていません。しかし、データ作成の過程が非常に面白く、また作ったデータ通りに立体物が完成することに感動してしまいました。こちらでも自分でも欲しくなって、最近買ってしまいました。ちょうどメーカーの「発売2周年キャンペーン」で、かなり安く購入できたのです。

これも東京の自宅マンションには設置場所がないので、北軽井沢の山荘に設置することにしました。押入れの一角を片付けて、その小さなスペースにうまく設置できました。箱を開けて、説明書通りに組み立てると、30分ほどで稼働可能になりました。

ふくろうのキーホルダーやオカリナを作ってみたのですが、予想以上の高性能に驚きました。「フクロウの立体オブジェ付マグカップ」も作ってみました。倒れにくいように台座付きです。完成すると「できましたよ〜」という楽しい音楽が流れます。さっそく冷たい飲み物を飲むのに使っています。

